

取扱説明書

パームオービタル・サンダー

品番：# 3 6 5 4 1 1 0 0 型式：P T 2 2 2 2

1, 使用方法

- ①本機とコンプレッサーの間に、エアフィルター・レギュレーター・エアブリケータ（3点セット・別売）を取り付けて下さい。
- ②10, エアインレットにゴムホースを取り付け、クイックカプラを取り付けて下さい。直接、10, エアインレットにクイックカプラを取り付けると振動によりカプラが外れ、ケガを負う恐れがあります。
- ③使用前に、ゴムホース先端のカプラ部より、タービン（スピンドル）油（#60）を数滴注油して下さい。
- ④16, ホースアダプターに50, 吸塵ホースを挿入して下さい。
- ⑤47, 吸塵ホースに、49, 集塵袋を紐で縛って取り付けて下さい。他吸式で使用する場合は、16, ホースアダプターに掃除機を接続して下さい。
- ⑥43, パッドにペーパーを取り付けて下さい。
- ⑦13, レバーを押し込むと43, パッドが回転し、離すと止まります。作動スピードは、4, レギュレーターを回して調整して下さい。「+」側に回すと回転が速く、「-」側に回すと遅くなります。
- ⑧自吸式と他吸式の切り換えは、46, 自吸/他吸切替用ピンを45, エキゾーストバルブの穴に挿入して、20, ピンを押し込んで下さい。20, ピンを押し込んだ状態で、45, エキゾーストバルブを本体側に押し込むと自吸式（49, 集塵袋を使用）、引き出すと他吸式（掃除機を使用）に切り換えが可能です。
- ⑨43, パッドを取り外しする際は、44, スパナを42, ドライブスピンドルの角に当て、43, パッドを手で押さえながら、44, スパナを時計回転方向に回して緩めて取り外して下さい。
- ⑩使用後は、ゴムホース先端のカプラ部より、タービン（スピンドル）油（#60）を数滴注油して、約10秒間程度空運転して下さい。オイルの注油を怠ると、本機内部に錆が発生し、故障の原因になります。

2, 注意事項

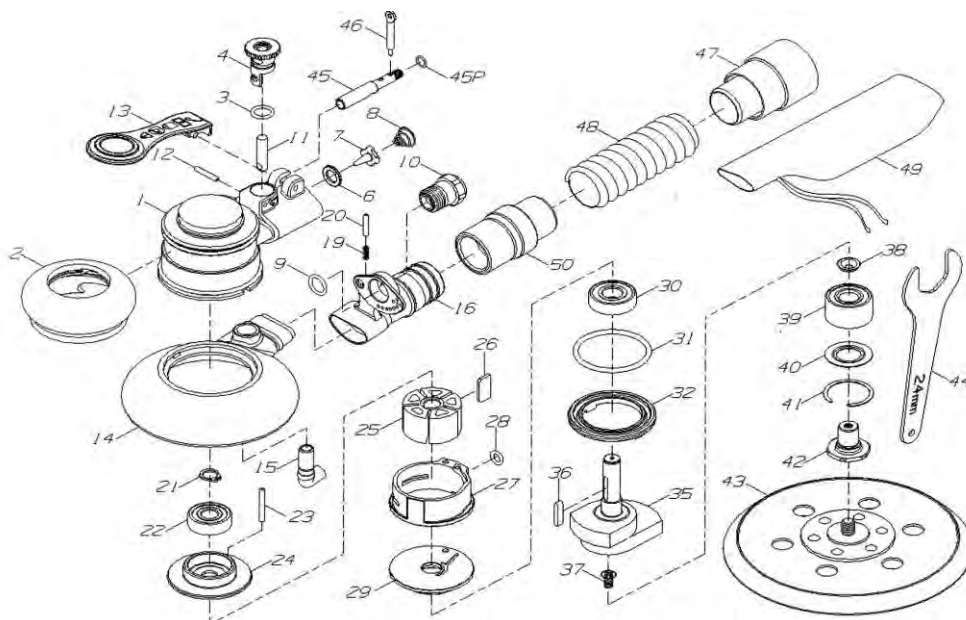
△警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

- ①588kPa（6kg/cm²）以上の空気圧で本機を使用しないで下さい。
- ②本機の分解、修理、改造はしないで下さい。
- ③未使用時や、ペーパーを本機に取り付ける時は、必ず、本機をコンプレッサーから外して下さい。
- ④可燃性物質のある場所では使用しないで下さい。火災が発生する恐れがあります。
- ⑤本機を人に向けて使用しないで下さい。
- ⑥作動中は決して各回転物に触れないで下さい。

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①13, レバーを故意にロックさせたまま、放置しないで下さい。
- ②本機は、43, パッドにペーパーを取り付けて、ボデー、パテの研磨、仕上げをする機器です。その他の用途には、使用しないで下さい。
- ③必要以上に本機に力を掛けて使用しないで下さい。
- ④本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。
- ⑤作業に適した服装、安全眼鏡、マスク、耳栓を着用して作業を行って下さい。
- ⑥使用方法を熟知していない人に、本機を使用させないで下さい。
- ⑦49, 集塵袋は定期的に掃除して下さい。
- ⑧作業関係者以外は、作業する場所に近付けないで下さい。

3, 部品分解図



品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称
1	ハウジング	14	カバー	28	0リング	42	ドライブスピンドル
2	ハウジングカバー	15	エキゾーストチューブ	29	フロントプレート	43	パッド
3	0リング	16	ホースアダプター	30	ベアリング	44	スパナ（24mm）
4	レギュレーター	19	スプリング	31	0リング	45	エキゾーストバルブ
6	スペーサー	20	ピン	32	モーターカバー	45P	0リング
7	コントローラー	21	リテーニングリング	35	ローターシャフト	46	自給/他吸切替用ピン
8	スプリング	22	ベアリング	36	キー	47	吸塵ホース
9	0リング	23	ピン	37	ネジ	48	吸塵ホース
10	エアインレット	24	リアプレート	38	ワッシャ	49	集塵袋
11	バルブステム	25	ローター	39	ベアリング	50	吸塵ホース
12	ピン	26	ローターブレード	40	ワッシャ		
13	レバー	27	シリンダー	41	リテーニングリング		